

式 辞

萩原朔太郎に「旅上」旅に上ぼるという詩があります。

ふらんすに行きたしと思へども
ふらんすあまりに遠し
せめては新しき背広をきて
きままなる旅にいでてみん
汽車が山道をゆくとき
みずいろの窓によりかかりて
われひとりうれしきことをおもはむ
五月の朝のしののめ
うら若草のもえいづる心まかせに

皆様の大学ご入学への贈り物のような詩ですね。

本日ご入学の皆様おめでとうございます。

保護者の方々には、ご息女ご子息のご入学を衷心よりお祝い申し上げます。

本日はご来賓として、名古屋石田学園 理事長 石田 正城様、東海市市長 鈴木 淳雄様、東海市議会 議長 早川 直久様、東海市教育委員会 教育長 加藤 千博様、東海商工会議所 専務理事 下村 一夫様、知多市商工会 安島 克敏様、東海市立青少年センター 所長 加藤 浩様、名古屋石田学園 星城大学後援会 会長 石川 守様の代理石川玲子様、本学の提携校 学校法人愛美学園 啓明学館高等学校 学校長 國井 勝先生、名古屋石田学園 理事 谷口 正明様、同理事 眞田 明様、同 星城高等学校 学校長 四方 元先生、同 星城懇話会 会長 浦野 廣高様をはじめ多くのご来賓のご光来を賜っております。

ご多忙のなか、誠にありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

(皆様お座りください。)

さて、本日、ご入学の皆様が、第1に東海市にメインキャンパスがあり、第2に名古屋市名古屋城の近く、丸の内にもキャンパスを新たに展開した星城大学で大学生活を送ることができることは大変幸せなことだと思います。

なにしろ尾張と知多半島には、世界的にみても、社会を発展させることに傑出した方が、この地で育ち全国的に活躍しており、皆様はそれを身近に感じられる地で、大学生活を送ることができるのです。

およそ、日本で小中高校生活を送った方で、また、留学生であっても名古屋圏に来る可能性ができた方で、織田信長を知らない人はいないと思います。その、信長の卓越したところの第1は「楽市楽座」、

つまり自由な市場競争促進・取引規制禁止をいち早く実行したことです。市場も価格も自由に、つまり楽にしてよいというのが楽市楽座ですから、大いに経済が発展しました。だから楽市楽座の仕切り人信長には大いにいわば税金があがりました。その大金で、鉄砲を大量に買い、3段の鉄砲隊を編成し、3段交替撃ちで、騎馬でせめて来る武田軍団を破りました。

信長の自由競争の実行は、アダムスミスが「国富論」で「自由経済論」を説く209年前で、また、信長の鉄砲の集団三段打ちという歴史の識者が世界的イノベーションとして認める長篠の戦い

(1575年)で実行されていますが、これはシュンペーターが「経済発展の理論」(1912年)でイノベーションを重要とした337年前のことです。

ところで、細井平洲師は、米沢藩の鷹山公の先生になって、鷹山公の政治を助け、藩の巨額の財政赤字をゼロにし、度重なる飢饉でしばしば万を超す餓死者が度々でていたのをついにゼロにするのに成功し、1776年のアメリカの独立宣言、1789年のフランス革命のころまでには、米沢の小松村や、知多半島の横須賀の玉林寺などで、男女同席で女性の社会教育を広く行い、菊づくりのような、立派な人だけを育てるのではなく、菜っぱや大根づくりのように、曲がったり使いにくいものも生かし、さらには障害者も大事に扱うという見本を自ら実行しました。この基本姿勢は、民は、お殿様の従順な僕として扱うのではなく、お殿様が民の父母なのだという考え方にたっています。平洲師が鷹山公の先生になったのは鷹山公14歳の時で、鷹山公が米沢藩の藩主になったのは3年後の1767年で、なんと17歳の時ですが、この3年を経て鷹山公は次のような歌を詠んでいます。「受けつぎて国のつかさの身となれば忘るまじきは民の父母」、このような平洲師と鷹山公の管理思想は、第1に労働者は科学的合理的に決められた命令に従うべきだとしたテイラーの1910年展開の科学的管理法と、第2に「人はつねにただ機械のように動くだけではなく、しばしば感情をもつ人間として行動するのだ」というエルトン・メイヨーやレスリスバーガーの人間関係論を統合した第3の立ち場の1938年のバーナードの管理論につながります。私は日本においても長期によく売れたバーナードの名著『経営者の役割』の再訳の翻訳者の一人ですから、江戸時代後期の人であるのに、1938年に名著を書いたバーナードの組織論、管理論の先駆けであったと言える平洲師と鷹山公の偉大さには驚きを禁じえません。

まるで、経済学原理や、経営学原理の講義のような式辞になりましたが、信長公はアダムスミスやシュンペーターより早く、彼らの主張の主要部分を実行していましたし、平洲師鷹山公はテイラーやフェイヨルよりも新しい正しい人間観にたってなんとバーナードの先駆けのような管理論を実行し、しかも大成果をあげていました。皆様は、そういう、名古屋、知多東海市で学ぶことになります。それほどまでに偉大な信長公や平洲師・鷹山公をはぐくんだ地で皆様

は勉学できるのです。

大学のスローガンは、楽しい 華やか、知的、夢実現大学ですが、大学のパティオ中庭では、赤、白、緑、青のガーデンパラソルの作る日陰で学生が楽しそうに談笑しています。

よく学び、楽しく語り、素晴らしい未来を開いていただけることを確信しています。

皆様 おめでとうございます。

平成31年4月3日

星城大学学長

赤岡 功